

29 岡崎国第3 - 4号
平成29年12月1日

関係大学大学院研究科長 殿

自然科学研究機構
生理学研究所長
井本敬二
(公印省略)

平成30年度自然科学研究機構生理学研究所
特別共同利用研究員の受入れについて(通知)

自然科学研究機構生理学研究所は、国内唯一の人体基礎生理学研究・教育のための大学共同利用機関であり、人体の生命活動ー特に脳と人体の働きーの総合的な解明とそのための国際的研究者の育成を行っています。生理学研究所では、分子から細胞、組織、システム、個体にわたる各レベルにおける先導的な研究および、各レベルを有機的に統合し、生体の機能とその仕組みを解明するための研究を大学と共同して行っています。

本研究所は、大学共同利用機関として、国、公、私立大学の要請に応じて、大学院の学生を「特別共同利用研究員」として受け入れ、研究指導および大学院教育の協力を通じて次世代のすぐれた研究者の育成を行っています。

については、別紙受入要項のとおり平成30年度の特別共同利用研究員を募集しますので、貴研究科の関係者に周知くださるようお願いいたします。

なお、生理学研究所ホームページ (http://www.nips.ac.jp/graduate/other_std.html)でも特別共同利用研究員の募集についてのご案内をしていますのでご覧ください。応募書類の様式1、様式2をダウンロードしてご利用いただけます。

平成30年度生理学研究所特別共同利用研究員受入要項

1. 受入人員

分子細胞生理学・生体機能調節学・基盤神経科学・システム脳科学 各若干名

2. 受入対象

大学院修士課程（博士課程(前期)）及び博士課程(博士課程(後期))に在学中の者(生理学及び関連分野の専攻)

3. 受入期間

原則として平成30年4月から1年間とします。

ただし、特に必要と認められる場合は、年度途中において受入れを許可することがあります。この場合の受入期間は、受入れを許可した年度の末日までとします。

なお、場合により延長(修士課程(博士課程(前期))の学生は、1年を超えないものとします。)又は短縮を認めることがあります。

4. 研究場所

生理学研究所(岡崎市明大寺町字西郷中 38 又は岡崎市明大寺町字東山 5-1)

5. 提出書類

- (1)所属する大学院の研究科長の受入申請書(様式1)
- (2)研究指導者の推薦書(様式2)
- (3)履歴書(学歴, 研究歴, 職歴, 要写真貼付)

6. 推薦の締切

平成30年 2月14日(水)

なお、前記3のただし書きの場合にあつては、受入れを希望する月の1ヶ月前とします。

(注) 書類の提出前に、あらかじめ所内の受入れの指導担当研究教育職員(教授又は准教授)と受入れについて、十分打ち合わせてください。

7. 授業料

無料

8. 審査

提出された書類に基づき審査委員会の議を経て、所長が決定し、その結果を研究科長に通知します。

9. 研究指導項目等

別掲

なお、研究題目については別掲の研究指導項目等を参考にして、書類提出前に所内受入れ研究部門等の指導担当研究教育職員とご相談のうえ決めてください。

10. その他

万一の災害等について、公益財団法人日本国際教育支援協会の行っている学生教育研究災害傷害保険（付帯賠償責任保険を含む。）は、本研究所において発生した災害等の場合も適用されますので、あらかじめ所属大学で加入のうえ応募してください（本研究所では、特に災害補償制度は準備しておりません。）。

11. 書類提出先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38
自然科学研究機構
岡崎統合事務センター
総務部 国際研究協力課 大学院係
TEL(0564)55-7139(ダイヤルイン)

(封筒の表に「特別共同利用研究員書類在中」と朱書のこと。)

12. 交通機関

東京方面から : 新幹線：豊橋下車
名鉄本線：豊橋→東岡崎（所要時間 特急19分）

大阪方面から : 新幹線及び近鉄線：名古屋下車
名鉄本線：名鉄名古屋→東岡崎（所要時間 特急29分）
名鉄東岡崎駅南口より徒歩7分

詳しくは、本研究所ホームページ(<http://www.nips.ac.jp/profile/access.html>)を御参照ください。